

(様式 1)

県政調査計画書

平成26年3月20日

県議会議長 古 沢 時 衛 殿

会派名 自由民主党神奈川県議会議員団

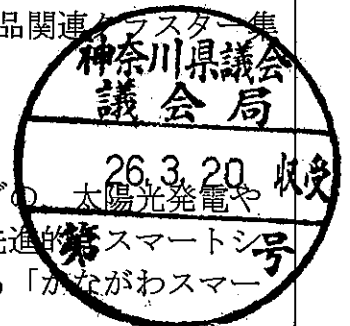
団長名 向 笠 茂 幸

(署名は認印)



県政調査を次のとおり計画しましたので、よろしくお取り計らいください。

1 調査議員	(調査団長) しきだ 博昭 (団 員) 土井 りゅうすけ、梅沢 裕之、小島 健一、 杉本 透、高橋 栄一郎、藤代 ゆうや
2 調査目的	オランダにおける農業・食料施策、環境施策、医療福祉施策、 教育・文化施策、治水施策、女性・労働施策などの先進事例につ いて調査し、かながわ農業活性化推進やかながわスマートエネル ギー構想、ヘルスケア・ニューフロンティア、いじめ防止等をは じめとする本県行政課題の解決に資する。
3 調査期間	平成26年5月5日～12日
4 調査地	オランダ王国
5 調査項目	(1) 農業・食料施策 狭い国土面積や厳しい自然条件等を克服し、高い農業生産性 により世界有数の農産物輸出国となったオランダの、農業分野 における産学連携や先進的な施設農業、食品関連のスタート集 積の取組等について調査する。 (2) 環境施策について 再生可能エネルギー先進国であるオランダの太陽光発電や 風力発電によって使用電力を発電している先進的スマートシ ティの事例について調査し、本県の推進する「かながわスマー トエネルギー構想」の推進につなげる。



	<p>(3) 医療福祉施策について オランダの先進的な地域包括ケアシステムにおける、家庭医療と地域看護・介護について調査し、全国を上回るスピードで高齢化の進む本県のヘルスケア・ニューフロンティアの取組の進展につなげる。</p> <p>(4) 教育・文化施策について 学校をひとつのコミュニティと捉え、教師と生徒と一緒に考え行動するピースフルスクールのプログラムについて、同プログラムを国内約 600 の学校に導入しているオランダの先進的な取組を調査し、いじめ防止等をはじめとする県の教育施策の進展につなげるとともに、先進的な図書館等の文化施設について調査する。</p> <p>(5) 治水施策について 国土の約 25%が海抜ゼロメートルという厳しい地理的条件のもと、今日まで数多くの洪水被害を克服してきたオランダの先進的な治水施策を調査し、本県の治水施策の進展につなげる。</p> <p>(6) 女性・労働施策について 「オランダ・モデル」と呼ばれるワークシェアリング手法を用いた、週休 3 日のパートタイム勤務制をはじめとする多様な勤務形態導入により、女性の就労人口の大幅な増加を実現した女性・労働施策の取組について調査する。</p>																																													
<p>6 経費の概算額</p>	<p>一人当たり</p> <table border="0"> <tr> <td>①議員旅費</td> <td>.....</td> <td>462,390円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>鉄道賃</td> <td>13,440円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>航空賃</td> <td>242,750円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>宿泊費</td> <td>145,200円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>日当</td> <td>61,000円</td> </tr> <tr> <td>②通訳料</td> <td>.....</td> <td>270,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③車借上料</td> <td>.....</td> <td>154,200円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>886,590円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(調査団 7 議員合計 6,206,130 円)</p>	①議員旅費	462,390円						内訳					鉄道賃	13,440円				航空賃	242,750円				宿泊費	145,200円				日当	61,000円	②通訳料	270,000円			③車借上料	154,200円			合計		886,590円		
①議員旅費	462,390円																																												
			内訳																																											
			鉄道賃	13,440円																																										
			航空賃	242,750円																																										
			宿泊費	145,200円																																										
			日当	61,000円																																										
②通訳料	270,000円																																												
③車借上料	154,200円																																												
合計		886,590円																																												

* 日程表を添付する。

県政調査計画審査結果

県政調査計画について審査したところ、結果は次のとおりでした。

調査実施議員名	(調査団長) しきだ 博昭 (団 員) 土井 りゅうすけ、梅沢 裕之、 小島 健一、杉本 透、高橋 栄一郎、 藤代 ゆうや
---------	--

1 要領 2 (1) の基準への適否

区 分	調査の基準	計画の内容	適否
① 調査経費	議員 1 人当たり 100 万円以内	議員 1 人当たりの経費は 886,590 円であり、基準を満たしている。	適
② 調査箇所	1 日につき午前及び午後それぞれ 1 箇所以上調査実施 移動日は 1 箇所以上調査実施	移動日は 1 箇所以上、それ以外の日は午前および午後それぞれ 1 箇所以上調査を実施する行程となっている。	適

2 調査計画に対する審査所見

区 分	所 見
① 調査の実施が県政課題解決の一助となるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 狭小な国土という不利な条件を高い農業生産性によって克服し、世界有数の農産物輸出国となったオランダの取組は、本県農業活性化に係る県政課題解決の一助となると認められる。 ・ 再生可能エネルギー先進国であるオランダの先進的なスマートシティの取組は、本県の推進する「かながわスマートエネルギー構想」の取組に係る県政課題解決の一助となるものと認められる。 ・ オランダの先進的な地域包括ケアシステムの取組は、本県の急激な高齢化の進展等に伴う医療福祉分野の県政課題解決の一助となると認められる。 ・ いじめ問題等、教育現場の様々な課題が深刻となっている昨今、オランダの先進的なピースフルスクールの取組は、教育分野の県政課題解決の一助となり、かつ、オランダの先進的な図書館及び美術館の調査も、教育・文化施設整備に係る県政課題解決の一助となると認められる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集中豪雨による水害や、大規模震災による津波被害の発生が課題となっている本県において、オランダの先進的な治水施設の取組は、治水分野に係る県政課題解決の一助となると認められる。 ・ 多様な勤務形態導入により女性の就労人口の大幅な増加を実現したオランダの女性・労働施策の取組は、男女共同参画社会及び待機児童問題に係る県政課題解決の一助となると認められる。
<p>② 調査の実施時期が時宜を得たものか。</p>	<p>①にて前述した、食料・農業、環境、医療福祉、教育・文化、治水、女性・労働施策における課題は、いずれも本県施策において待ったなしの早急な対策が求められているものであり、かつ、それらの施策においてオランダの取組みはいずれも非常に先進的かつ定評があるものであることから、本調査は時宜を得たものと認められる。</p>
<p>③ 現地に赴かなければ調査目的が達成できないものか。</p>	<p>本県において非常に大きな課題となっている、農業・食料、環境、医療福祉、教育・文化、治水、女性・労働施策について、課題の解決や効果的な施策の導入などを図っていくためには、各分野において先進的であるオランダの取組について、直接現地に赴き詳細かつ具体的に調査及び聴取することが極めて重要と考えられる。</p>
<p>④ 調査箇所、行程、経費等は妥当なものか。</p>	<p>調査箇所、行程、経費等は県政調査実施要領の基準を満たしており、妥当である。</p>